

露地栽培における切り花用ヒマワリの品種特性 「サンリッチオレンジ」と「サンリッチレモン」の適応性が高い

1. はじめに

近年、切り花用ヒマワリは品種の多様化によって需要が増え、周年求められる花材となっています。ここでは、露地栽培における品種特性調査の結果を紹介します。

2. 方 法

は種期は、4月19日および8月22日としました。4月19日は種では「サンリッチオレンジ」ほか11品種、8月22日は種では6品種を供試し、幅130cmの畝に10cmマス7目のフラワーネットを張って1目あたり1株（通路側は2株）植え（69,200株/10a相当）としました。施肥量は、10aあたりN、P₂O₅、K₂O各10kgを全量基肥として施用しました。

3. 結 果

「サンリッチオレンジ」と「サンリッチレモン」は、4月19日は種の到花日数が66日で短く、8月22日は種も比較的短くなりました。また、切り花長、花径、茎径および節数は、いずれのは種期においても、他の品種より優れました（表1、2）。

4. ま と め

ヒマワリは、短日で開花が促進される品種が多く、は種期に応じた品種の選択が重要になります。「サンリッチオレンジ」と「サンリッチレモン」は、4月は種と8月は種で到花日数・切り花品質ともに優れることから、露地の切り花栽培に広く適応する品種といえます。

（園芸部 伊藤 吉成、城村 徳明*）

*現 うめ部

表1. 4月は種におけるヒマワリの開花期、到花日数および切り花品質

品 種 名	花 色	花形	平均切り花日 (月・日)	到花日数 (日)	切り花長 (cm)	花径 (cm)	茎径 (mm)	節数 (節)	分枝の 有無	評 価		
										到花日数	品質	総合
サンリッチオレンジ	オレンジ	一重	6・23	66	97	9.8	7.5	22.8	無	◎	◎	◎
サンリッチレモン	鮮黄色	一重	6・23	66	94	9.6	9.6	21.9	無	◎	◎	◎
のぞみ	橙色	一重	6・27	70	124	10.1	7.3	25.4	無	○	◎	○
ティファニー	橙色	一重	6・28	71	122	10.7	8.0	24.7	無	○	◎	○
ムーランルージュ	チョコレート	一重	7・03	76	150	10.5	6.6	29.0	有			
ムーンライト	レモンイエロー	一重	7・03	76	123	9.4	7.0	21.8	無			
ココア	濃褐色	一重	7・06	79	119	8.8	5.9	29.0	無			
マホガニーベルベット	褐色、茶色	一重	7・06	79	165	10.7	8.0	33.6	有			
クラレット	濃赤褐色	一重	7・07	80	166	10.8	7.1	32.7	有			
かがやき	濃黄色	一重	7・08	81	140	9.8	7.0	25.7	無			
ダブルシャイン	橙色	八重	7・08	81	106	9.0	8.1	31.4	有			
東北八重	黄金色	八重	7・08	81	98	9.4	8.9	30.2	有			

は種日:2002年 4月19日
評価:◎優れる ○やや優れる

表2. 8月は種におけるヒマワリの開花期、到花日数および切り花品質

品 種 名	花 色	花形	平均切り花日 (月・日)	到花日数 (日)	切り花長 (cm)	花径 (cm)	茎径 (mm)	節数 (節)	評 価		
									到花日数	品質	総合
サマーサンリッチハイン45	鮮黄色	一重	10・5	44	76	7.5	5.9	18.9	◎		○
モネのひまわり	レモンイエロー	八重	10・6	45	78	7.3	6.2	20.7	◎		○
レモンエクレア	レモンイエロー・茶芯	八重	10・11	50	94	7.4	5.6	21.0	○	○	○
サンリッチオレンジ	オレンジ	一重	10・14	53	108	8.6	7.2	25.4	○	◎	◎
サンリッチレモン	鮮黄色	一重	10・15	54	110	8.2	7.1	25.1	○	◎	◎
東北八重	黄金色	八重	10・20	59	115	8.4	8.3	28.6		◎	○
ルビーイクリップス	濃褐色	一重	10・21	60	128	8.9	6.7	25.6			

は種日:2002年 8月22日
評価:◎優れる ○やや優れる